



2022年度SDGs未来都市
プレゼン資料

長野県根羽村

**源流の里による生命環境を生かした村づくり
～矢作川源流地の持続可能社会に向けた取組～**



NEVER FOREST

いまだかつてない森

森と生きて行く。

私たちは、人口900人の村で、森林の占める面積は95%
だからこそ、私たちは村を大きな森と捉える。

私たちの持つ最大の宝である森。

「森をまもり」、「森をつかい」、そして「森をつなぐ」

森の魅力を伝え、活かし、発展させ、
いまだかつてない森の中で、私たちは生きて行く。

根羽村長 大久保 憲一



根羽村の紹介



根羽村	
地域面積	8,995ha
うち森林	8,546ha
人口	880人
世帯数	416世帯



矢作川源流と 自然環境

- 茶臼山標高1,415m
- 愛知県で一番高い山
- 矢作川の源流地
- 樹齢1875年、月瀬の大杉
- 「ネバタゴガエル」の生息地



茶臼山



月瀬の大杉



矢作川源流



ネバタゴガエル



トータル林業が地場の基盤

森林95%・人口900人の山村で生き抜いて行く
地域モデルをつくるための3つの実践ポイント



1. 「トータル林業」による地場産業の軸をつくる
2. 地域内での循環システムをまわす
3. 流域連携を通じて、地域市場の拡大・及び地域内に不足する資源を補う



これまでの取組み

流域圏（都市部）との共生

根羽村 = 根羽村森林組合



(森林サービス産業)
(J-クレジット)

一次産業
(森づくり)

FM認証

- ◎ 施業プランによる集約化・提案型施業の実施
- ◎ 低コスト林業
- ◎ 適正な森林管理
- ◎ 機能別森林区分

(森林サービス産業)

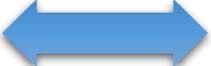
トータル林業の確立
= 持続可能な地域づくり

トレーサビリティ

三次産業
(木づかい利用)

- ◎ 建築・家具・木づかい
- ◎ エネルギー・食材
- ◎ 木育・教育・健康

木材のカスケード利用

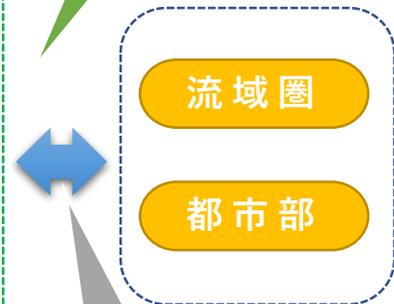


トレーサビリティ

二次産業
(ものづくり)

(森林組合製材工場)

CoC認証・JAS認証工場
信州木材認証センター認証工場



水を守る森林づくり
木づかい利用
森林サービス産業
J-クレジット
森林環境譲与税
企業版ふるさと納税



SDGs 未来都市に向けて

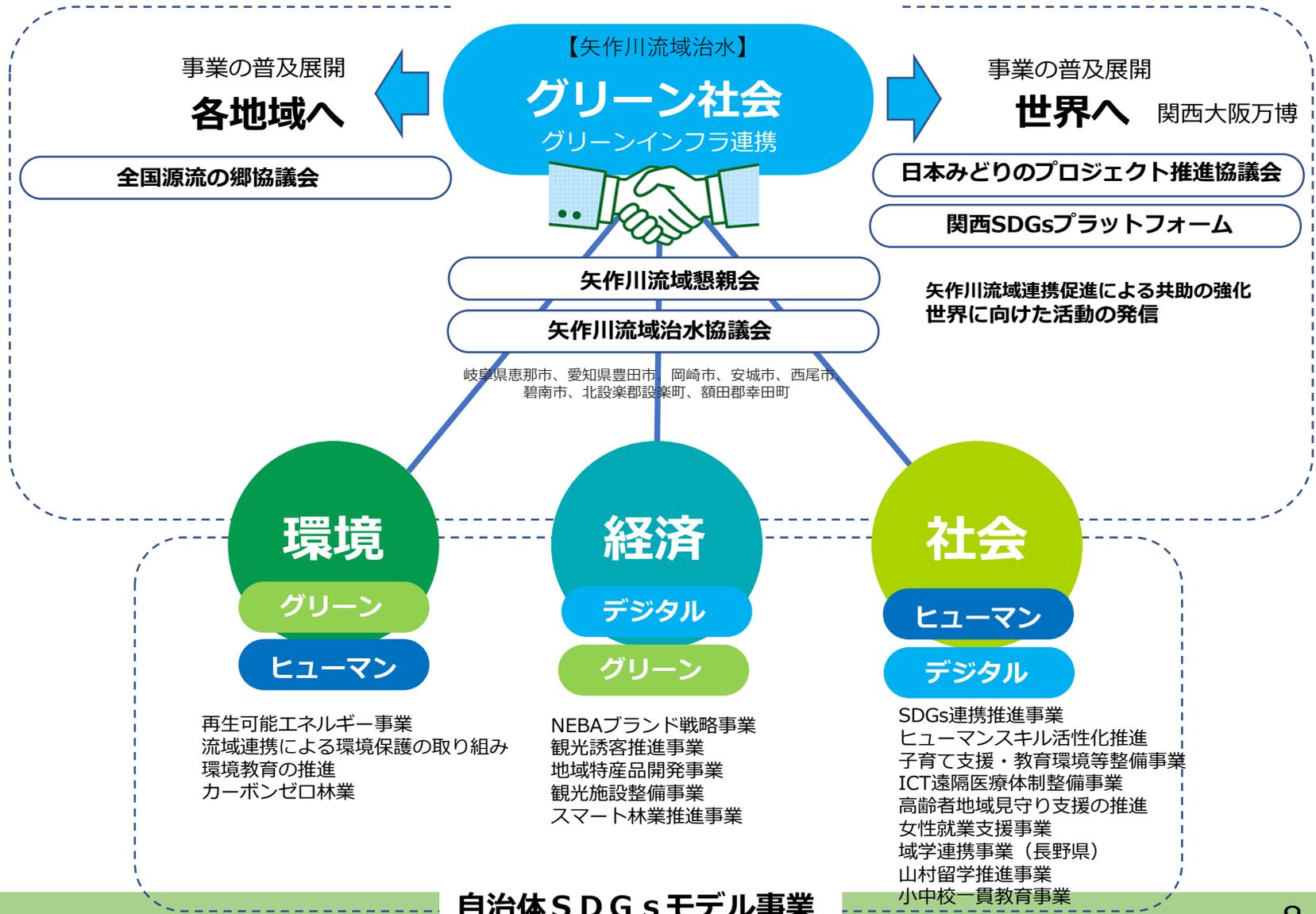
源流の里による生命環境を生かした村づくり
～矢作川流域連携によるグリーン社会への取り組み～





源流の里NEBAの生命環境を生かしたグリーンチャレンジ

三側面をつなぐ統合的取組





【下流域企業等との交流】



(間伐体験)



(森林散策)



(ドラム缶風呂体験)



【木育による都市部との交流】

